平成29年度 輸出に取り組む事業者向け対策事業に係る海外販売促進活動報告書

平成30年 2月27日

農林水産省

食料産業局長　殿

JA全農インターナショナル

米穀・園芸部

平成29年度における輸出に取り組む事業者向け対策事業の海外販売促進活動について、下記のとおり報告いたします。

対象国・地域　　：　香港

実施期間　　：　平成30年 2月22日～2月25日

（フェアに係る出張　：　平成30年 2月21日～2月24日）

「香港全農フェア」

1．『香港全農フェアおよび輸送試験（甘藷）』について

（1）期　間　：　平成30年2月22日（木）～2月25日（日）

（2）場　所　：　①大昌貿易行倉庫（2月22日）
②大昌貿易行DCH Food Mart 店舗（2/23～2/25）

（3）出席者　：　DAH　CHONGHONG, LIMITED　Anthony　Senior　Buyer
株式会社大昌貿易行　雷次長
JA宮崎経済連　佐藤所長
JA全農インターナショナル　白石

（4）内　容　：

大昌貿易行の主要品目である「甘藷」の販売拡大に向けて、今までは埼玉県のJA全農青果センターにて他青果物と混載して船輸送していたが、
①品目適温での輸送による品質向上
②国内輸送費削減による競争力強化
を目的に、より産地に近い場所でのでバンニングを行い、今後の販売拡大に向け取り組んだ。

（5）出荷青果物（野菜・果実）品目詳細は、添付リストのとおり。

青果物	種類	産地（本部名）	等階級（規格）	容量・入数	箱重量（kg）	荷姿	Order Quantity（箱単位）
野菜	甘藷（袋）	宮崎	S以下	500g袋×20入	10.0	DB	450
	甘藷　長	宮崎	AL	15～21本	5.0	DB	18
	甘藷　長	宮崎	AM	21～33本	5.0	DB	18
	甘藷　丸	宮崎	AL	15～21本	5.0	DB	8
	甘藷　丸	宮崎	AM	21～33本	5.0	DB	8
							502

2．大昌貿易行　甘藷輸送試験および打合せ

（1）日時　：　平成30年2月22日（木）

（2）場所　：　大昌貿易行　指定倉庫

（3）内容　：　産地から香港着地まで商品を追跡し、今後の取引拡大に向けて検討した。

（4）輸送スケジュール　：
- 2/7　宮崎県にてバンニング
- 2/9　志布志港CYカット
- 2/21 香港港到着
- 2/22 DCH倉庫にてデバンニング、商品確認

バイヤーとの打合せ

産地でのバンニング

香港でのデバンニング

商品確認

着荷状況

3．大昌貿易行直営店 DCH Food Mart 全農フェア（甘藷）

（1）期間　：　平成30年2月23日（金）～25日（日）

（2）場所　：　DCH　Food　Mart　調景嶺店、北角店、海怡半島店

（3）内容　：　大昌貿易行自社経営のDCH Food Mart 店舗にて、甘藷の販促を実施、
そのうち3店舗で販促活動を行った。

（DCH　Food　Mart での販促の様子）

調景嶺店

宮崎経済連とのコラボ

北角店

海怡半島店

売り場

４．所感と今後の進め方

（1）産地から直送したことにより、国内輸送費の削減、提案価格を下げることができた。

（2）今回、甘藷の適温に近い10℃で輸送したが、輸送日数は通常より長く、また一部では腐れ・カビの発生も見られたので、通常輸送（埼玉県からCAコンテナおよびリーファコンテナでの混載）との違いが、明確にはわからなかった。

（3）大昌貿易行直営のDCH FOOD MARTでの販促としては珍しい野菜の販促となったが、やはり消費者は食すことで、通常慣れている品目であっても、購買意欲が高まることが販売額の伸びからも感じた。（大根で実施してもおもしろいと思う）

（4）甘藷の取引額拡大は、香港輸出の中で重要案件と思うので、引き続き拡大策を図る。具体的には、コスト削減・品質改善を継続探求する。

（5）条件が整えば、違う時期にもう一度、甘藷だけの輸送を実施したい。

（6）商品形態、品種などの選定についても、バイヤーを交え話しあうことが大事だと考える。

（7）JA宮崎経済連とコラボであったが、今後も産地等とのコラボ企画を進め、日本農産物のPRおよび売り場拡大に向け取り組む。

以上